



都賀の台小学校だより

千葉市立都賀の台小学校

10月号② No.11

令和7年10月9日

さわやかな風に秋の訪れを感じられるようになりました。子供たちも学習に、運動に、行事に一生懸命取り組んでいます。今号では、9月から今までの学習の様子をお伝えいたします。

～学習の様子～

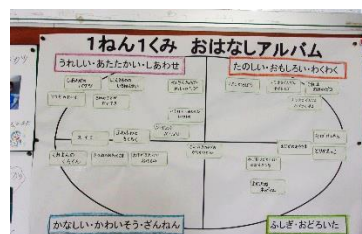
1年生

～心豊かに知恵を働かせて 図工・生活科・図書～

教室前の廊下を華やかに彩る飾りは、1年生が図画工作の時間に作成した作品です。はさみを上手にを使って、切り方や折り方を工夫し、長くつなげた折り紙には、一人一人の個性が光っていました。

夏休み明けのまだ残暑が厳しい9月には、生活科の学習で水遊びを行いました。マヨネーズ等の容器を上手にを使って高く水を飛ばしたり、的を当てたりと楽しそうに活動していました。身近なもので工夫して遊ぶ姿に、感心しました。

また、1年1組の教室には、「読み聞かせアルバム」という掲示があります。教師が子供たちに読み聞かせをした本を、子供たちの感想をもとにまとめた表です。読み聞かせは、子供たちの言葉の力を育むといわれています。ぜひ、ご家庭でも読み聞かせを通して、親子のコミュニケーションを図ってみてください。



2年生

～グループで見学！葛西臨海水族園～

10月1日（水）に、葛西臨海水族園に校外学習に行きました。その日は残念ながら雨予報。屋内でお弁当を食べる場所がないため、時間を繰り上げ見学後帰校しお弁当と変更しました。葛西臨海水族園では、水槽に泳ぐマグロの大きさに驚いたり、熱帯に住むかわいい魚を見たり、グループで見学を行いました。見学者で込み合う水族園でしたが、互いに声を掛け合いながら友達と離れないように協力していた2年生の姿に、成長を感じました。時間を守ってグループで集合場所に整列し、リーダーが「全員揃いました」と報告することもでき立派でした。



3年生

ミュージカルを鑑賞！！&キャリア教育ゲストティーチャー

3年生は、9月11日（木）に千葉県文化会館で行われたミュージカル・ニッセイ名作シリーズ「リトルゾンビガール」の鑑賞をしました。子供たちの感想には「ゾンビと人間が仲良くしようとしているところがよかった。」「歌とダンスの迫力がすごかった。」「知っている歌も多くて、一緒に歌ったり手拍子をしたりできて楽しかった。」と書かれていました。ミュージカルを初めて見た、という児童も多かったようで、舞台芸術のすばらしさに触れる良い機会になったと思います。

9月30日には、千葉市立真砂中学校かがやき分校の山田彩先生が来校し、3年生児童の様々な質問に答えてくださいました。かがやき分校は、年齢や国籍にかかわらず、多様な背景を持つ人が学べる夜間中学校です。山田先生は、アフリカで生活していた経験もあるため、アフリカでの生活やなぜ教師になったのか等、普段は聞くことのない様々な話を聞くことができ、貴重に体験になりました。宗教の違い、文化の違いなどについても考えることができました。



しいのみ学級

～ パズルを使って楽しく学ぼう！ ～

漢字パズルやひらがなパズルで楽しそうに文字を学ぶ子供たち。漢字の形を認知し、どのように読むのかを声に出して確認しながら、一人一人のペースに合わせて学んでいきます。手作りのパズルは、しいのみ学級担任の小出教諭が作製したものです。楽しく力が付くようにと願いを込めながら、授業の教具を考えています。様々な手法で工夫を凝らしながら、子供たちに文字の習得を支援しています。



4年生

～リコーダー二重奏に挑戦！～

リコーダーの素敵な音色に誘われ音楽室を覗くと、4年生がリコーダー二重奏の「オーラリー」を二人海で練習していました。「難しい！」「高いミの音が出ない」など呟きながら一生けん命練習する子供たち。ギガタブで録画し練習する姿も見られました。授業の最後には、音楽専科の吉岡教諭のピアノ伴奏に合わせて全員で合奏しました。まだまだ練習途中のようですが、休み時間や家で練習を重ねると、さらに上達していくことと思います。



5年生

～ 移動教室＆お米の収穫 ～

5年生は9月8日（月）～10日（水）に千葉市少年自然の家で移動教室に行ってきました。残暑が厳しい中ではありましたが、一人一人が作製した竹の水鉄砲で水遊びを楽しんだり、クライミングウォールに挑戦したりと、充実した3日間を過ごすことができました。移動教室を通し、自分たちで考えて行動する姿が見られた5年生。これからの成長が楽しみです。

10月に入り、総合的な学習の時間で育てていたお米の収穫を行いました。収穫後は、教室で干してから、脱穀を行いました。脱穀といっても機械で行うのではなく、牛乳パックや割りばし、茶わんなどを使って行います。穂から米粒を取り出すのに、こんなに手間がかかっていたと気づき、米作りの難しさを体験を通し学んだようです。



6年生

～ 芸術の秋 そしてスポーツの秋！～

昇降口前の廊下に掲示された6年生の水墨画。筆を自由に動かし、描かれた白と黒の世界から想像力を広げ、各々の感覚を生かして完成した水墨画は、墨の勢いがある作品や繊細でやさしい作品など様々です。作品には個々が朱色で書いた落款がついており、作品の完成度を高めています。図工専科の中川教諭は、「6年生の素敵な作品をぜひ全校児童に見てほしい。」とのこと。6年生の次の図工の学習では「私だけのジャポニズム」という単元で、日本ならではの文様を生かした作品作りへと続きます。

また、9月から陸上の練習も始まっています。一人一人が選んだ種目に一生懸命に取り組んでいる姿を見て、下級生も「ぼくも6年生になったら1000メートル走に挑戦したいな。」など憧れのまなざしで見っていました。秋の気配とともに、都賀の台小にもスポーツの秋、芸術の秋が訪れています。切磋琢磨しながら頑張る子供たちを、職員みんなで応援しています。

